

主催 北名古屋市国際交流協会 / 国際理解講座《世界を識るシリーズ》

中日新聞元論説委員

小塚哲司氏講演会

出口見えぬロヒンギャ問題
問われるスー・チー国家顧問

ミャンマーで迫害を受け、隣国バングラディシュへ脱出した、65万人とも言われるイスラム系少数民族ロヒンギャの難民問題の解決の糸口が見えない。「ジェネサイド（集団殺害）」とも指摘される一方、仏教徒が大半の国民、とりわけ急進派の仏教団体は、治安部隊の攻撃を「国を守るため」と擁護する。国家顧問にまでなったスー・チー女史だが、軍政主導の憲法に阻まれ、ある種の黙認状態に、国際社会から強い批判を浴びている。暗殺された「建国の父」を持ち、英国から帰国し、民主化運動を主導したが、複雑な民族構成、軍政との対峙に苦悩するスー・チー氏。ロヒンギャ問題を解決へと導くことができるか、考えたい。

と き

2018年

8月25日（土）

13:00～15:00

ところ

北名古屋市

コミュニティセンター3階ホール

入場無料

お問合せ先 北名古屋市国際交流協会 ☎0568-22-1111 ✉info@kitanagoya-kiia.jp